



学校・図書館・病院
福祉施設・ターミナル



<施設の概要>

所在地：北海道苫小牧市美園町1-9-13

延床面積：12,433.05㎡（校舎棟9,277.73㎡、第2講堂棟1,895.62㎡、文化棟920.18㎡、部室棟339.52㎡）

構造・規模：校舎棟／RC造・地上5階PH1階建て、第2講堂棟／RC造・地上2階建て、文化棟／RC造・地上2階PH1階建て、部室棟／S造・地上2階建て

施主：駒澤大学附属苫小牧高等学校

設計・監理：(株)西村建築設計事務所

施工：戸田・藤特定建設工事共同体

竣工：平成16年3月

セラミックメタルハライドランプによる投光器照明やピンスポット照明、間接照明を組み合わせたアトリウムホールの照明

■多彩な照明手法で省エネに配慮しつつ、個性的な教育環境を演出

駒澤大学附属苫小牧高等学校は、開校40周年記念事業として新校舎を建設しました。校舎棟の中央部には5階まで吹抜けの開放的なアトリウムホールを備え、これを取り囲むような形状で各教室が配置されています。

アトリウムホールの照明は、昼間の採光を考慮したトップライト横に150Wセラミックメタルハライドランプ投光器を設置して床面の地明かりを確保し、アトリウム周辺に設置されたピンスポット照明による壁面演出、電球色の32Wコンパクト形蛍光灯ランプダウンライトによる開放廊下の柱のシルエットを強調した間接照明により、アトリウム全体が柔らかな光に包まれるよう計画され、細かな省エネ対策で環境に配慮しつつ、個性を引き出す照明手法で、親しみやすく落ち着いた空間を演出しています。

視聴覚教室は、天井意匠に合わせて32WHf蛍光灯ランプ埋込器具と18Wコンパクト形蛍光灯ランプ(電球色)ダウンライトを組み合わせたシンプルな器具配置とし、温かみのある落ち着いた雰囲気演出されています。

吹奏楽曲練習室は、特殊形状の天井デザインで、照明は250Wメタルハライドランプ電動昇降装置付ダウンライトをバランスよく配置することにより豊かな照明環境をつくり出しています。

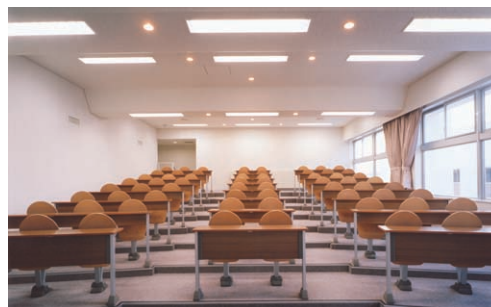
■照明コンセプト

Lighting design concept

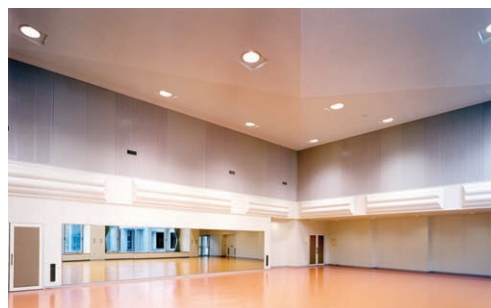
- スポット照明、間接照明、ピンスポット照明など多彩な照明手法で、個性を引き出す「未来型教育環境」を巧みに演出
- 省エネを基本コンセプトにコンパクト形蛍光灯ランプ等の高効率光源を多数採用



アトリウムホールの照明：間接的な照明で開放廊下の柱のシルエットを強調すると共に、アトリウム周辺に設置されたピンスポット照明により壁面を演出



視聴覚教室の照明：天井意匠に合わせた器具配置とし、電球色の蛍光灯により温かみをもたせ、落ち着いた雰囲気演出している



吹奏楽曲練習室の照明：特殊形状の天井デザインで、電動昇降式ダウンライトをバランスよく配置。豊かな照明環境を創り出している

■主要照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	ランプ
アトリウムホール	投光器	HT-1544XF(K)	150Wセラミックメタルハライドランプ
	ダウンライト	FHD-31006-PS27	32Wコンパクト形蛍光灯ランプ
視聴覚教室	埋込器具(バツフル付)	FHR-42784-PN9	32WHf蛍光灯ランプ×2
	ダウンライト	FLD-18777(V)-EL	18Wコンパクト形蛍光灯ランプ
吹奏楽曲練習室	ダウンライト(電動昇降装置付)	DD-2588	250Wメタルハライドランプ